

「もう一つの働き方」は、 ネオリベ社会再編の限界を照射する

時代の特徴となった「社会の二極化」。二極化の一つの極下層を形成するのが、パート・アルバイト・不安定雇用層だが、NPO・農業などの「もう一つの働き方」は、二極化進行のもう一つの結果としてある。何をやるかではなく、どれだけ稼ぐかが基準とされるネオリベの仕事観に対し、「稼ぎは少なくとも意味のある仕事をしたい」との欲求だ。

したがって「もう一つの働き方」は、①不安定雇用の現実をあぶり出すと共に②新自由主義的社会再編の限界・矛盾をも照射。ゆえに「もう一つの働き方」は、③「もう一つの社会」の萌芽を含んでいるともいえるだろう。

「競争」と「自己責任」を原理・スローガンとする新自由主義的働き方に対して、「もう一つの働き方」に共通する原理は、何なのか？探りたいと思っている。

しかし一方で「もう一つの働き方」は、「競争」の現実社会のなかで生き残り・働き続けようとする以上、現実と折り合いをつける必要にも迫られる。持続的運営費のために売り上げが必要だったり、官僚主義や分業が生まれたりとの現実だ。

新年号特集は、そうした「折り合い」のつけ方、あるいは、知らぬ間に「競争」的・「会社」的価値観が入り込んでいる「もう一つの働き方」の現実も明らかにできれば、との思いで企画した。
(編集部)

生きがいが欲しい！
バブルがはじけて一五年。就職に対する考えは一変してしまつた。終身雇用制・年功序列賃金が崩壊し、リストラの嵐がなお吹いている。従つて、良い学校に入學し、よい会社に就職し、定年退職以後の悠々自適のライフスタイルの夢は、とくに壊れてしまつてゐる。バブリー君から就職氷河期をくぐつてきた多くの

若者にとつて、大量生産、大量消費物の溢れるお金万能は、むしろ息苦しい。叫びが聞こえるようだ。「もう何もいらない。ただ生きがいが欲しい！」と。

二〇世紀が「工業化社会」だとして、二一世紀は「情報化社会」から「生命情報化社会」へ。知的所有権・特許権が、その焦点になつてゐる。工業製品

やサービスのみなならず、微生物・植物・動物・人間の細胞にまで特許をかけ、企業利益にしよう。例えば、マイクロソフト帝国のOS・ウィンドウズが圧倒的な世界シェアをとつてゐるのも、特許権取得だ。秘密主義で固められた情報によつて、富を独占している。だが、このモンスターを脅かしているのが、オープンソース運動のOS・

都市若者の最先端は「非営利・非所有」
田中正治

Linuxに参加する若者達だ。フィンランドの一学生を中心にインターネットに結束した世界のボランティアなプログラマーによつて、自立分散的に開発・進化している。中身は全て公開され、原則的に無料、非営利・非所有である。資本主義ではにわかに信じがたいが、そんなのである。品質は極めてよい。

熱意と誇りと互いの尊敬と責任感が、知的所有権に叛旗をひるがえす人たちの自由な連帯を生み出していると言われる。知人がコード・ネットワークしている「チッタゴン・ヒル・子供基金」も、Linuxで動くコミュニティ・サイトを利用している。http://children.org/ http://www.linux.or.jp/general/linux.html

協同・平等を求めて

生産と労働に目を転じてみると、「ワーカース・コレクティブ」(Workers (I) 編)

05年12月の京都、宇治の塾でおきた殺人事件について考えた。あちこちで子供たちが殺されている。加害者に共通することは、競争社会「日本」の敗北者ということか◆宇治の件では、被害者の男は、被害者の少女から嫌がられていたという。「批判・否認または拒絶に対する恐怖のために重要な対人接触ができない」ことを、「回避性人格障害」という。「引きこもり」の人に多い症状だそう◆これはデジタル思考と言える。白か黒か、善か悪か、全てか無か、といった二分法思考は、あいまいさ、ファジーを許さない。競争社会では「負けたら終わり」「勝てば官軍」といった発想が強い◆過去に失敗のある被害者は、今度こそ、と再起を決意したのだろう。「弱肉強食」の資本主義社会では失敗は許されない、と思つただろう◆人間は小さな失敗をくり返しなが大きな失敗を回避するものだが、失敗を許されない子供は大きな失敗をする◆大切なのは失敗をしないことよりも、失敗を小にしてやり直すこと。(A)

グローバリズムの猛威は、台風、ハリケーン、大地震など、自然災害をイメージしがちだが、誤認してはならないことは、それは人災だということだ。「規制緩和」という名の法体系、社会秩序の破壊は、人民の闘いの遺産である生存権、労働権の破壊が目的であることを見逃してはならない◆今やメーデーは祭典になっているが、奴隷労働から8時間労働制を求めた労働者の血の弾圧記念日なのだ。その8時間労働制が「規制緩和」で崩れている。鉄道の列車事故、高速道路のトラック事故、そして建築構造物の安全まで脅かしている◆人民の暴動と革命の歴史は、根源的に人間の尊厳が犯され、生命と財産が脅かされる戦争と自然災害が重なる時期に起きている。第1次世界大戦とロシア革命、日本の米騒動と関東大震災。革命は、ロシアでは勝ったが日本では負けた◆第2次大戦後の東西冷戦では、アメリカが勝ちソ連が負けたが、グローバリズムの決着はまだついていない。日本はアメリカにくつついて勝つ保証はない。人民は「規制緩和」の弱者切り捨てと闘い、革命をやる以外に生きる道はない。(F)



WTOドーハラウンドが「農業」によって妥結を阻まれている。この中で韓国農民の闘いはすばらしい。香港では韓国から3000人が抗議に参加し、3歩進むたびに1回叩く「三歩一拝デモ」は、香港市民に感動を与え、共感が広がり、座り込みで1000人近くが検挙されても一歩も引かなかった。また本国でも、2名の死者を出しながらも抗議行動が高まっている◆この闘いは、年内妥結を目指すWTO体制にとって大きな打撃である。農業での妥協が政権崩壊につながる韓国政府は、低関税化を阻止する方向に動き、全会一致が難しくなる。これは日本政府の農業企業化・農村崩壊政策にも影響を与え、一定の歯止めとなるだろう◆いま必要なのは、韓国農民の闘いに呼応した日本の生産者・消費者連合による「食料主権」を主張する運動である。WTOにとつても小泉自身にとつてもアキレス腱は「農業」である。「戦争と市場を操る一握りの勢力」にひれ伏すことが、政権基盤強化につながる世界の構造がある。この構造に切り込み、どんな政策を目指すのか、それが共有できる分りやすい大衆的な場を形成したい。(I)

謹賀新年。今年も1年、よろしくお付き合いのほどをお願いする。さて、巷では細木和子が流行っているようである。みんな納得して話を聞いている様を見ると、下手に口答えすると本当にバチが当たるのではないかという恐怖心があるからか、と思つたりする◆でも、そうとばかりも言えないのかも知れない。細木の話の聞いてみると、これまでの通俗道徳への意味づけや、机上の学問より人間関係を基盤とする実学に意味がある、といったことが多いことに気づく。要するに、生きていく上での拠り所をみんな求めているから、細木が流行るのかもしれない◆そうであるなら、こういったことは「右傾化」といったものではなく、右翼も左翼もともに地に落ちていて、大衆が困惑しているだけであつて、だから小泉も流行るのだ。左翼や革命がどうか、グローバリズムのへったくれではなくて、いかに大衆の拠り所をなすようなものを大衆に通用するように構築するかが問われるのだろう。左翼陣営にも「細木和子」の登場を期待したい。(K)

新 人 聞 民

発行所 人民新聞社

1部 150円 購読料半年間 3,000円
本社 〒552-0023 大阪市港区港南3-3-18 1F
TEL (06) 6572-9440 FAX (06) 6572-9441
Mailto: people@jimmin.com URL: http://www.jimmin.com 振替口座 00950-4-88555

The JIMMIN-SHIMBUN

3-3-18-1F Kousei, Minato-ku, Osaka, Japan.
TEL 06-6572-9440, FAX 06-6572-9441
E-mail: people@jimmin.com
Subscription: One year 6,000 yen (include air mail postage)

HEADLINE

- [3面] [起業] 現代の一揆！ポッタクリ社会への反乱〜リサイクルでいかさま資本主義をぶち壊す(松本哉)
- [4-5面] [若者仕事インタビュー] ①多様性に耐えうる訓練の日々／②トップセールスマンからヘルパーへ／閃光「マンション鉄筋偽装問題」
- [6-7面] [レポート] 香港WTO閣僚会議／反WTO裁判闘争カンパのお願い〜起訴された12名がハンスト突入／経済一辺倒のグローバル化・開発に抗する
- [8面] 言わせて聞いて



「もう一つの働き方」は、ネオ再編の限界を照射する

都市若者の最先端は 「非営利・非所有」

途上国の問題に関心を持つ人々には、「フェアトレード」(公正貿易)だ。途上国は先進国とIMF/世界銀行の債務奴隷状態。再び九・一一テロが起きたとしても不思議ではない構造が、永続化しているように見える。この構造にちよつとした風穴を開けているのが、フェアトレードだ。途上国の商品の再生産費を保障する価格で買い、労働者の状態を向上させ、南北の人間関係の連帯を作り上げるシステムだ。世界中を一人旅する若者が増えるのと比例して、フェアトレードショップ、第三世界ショップを起業する人が増えている。

www.eiken.or.jp/cikentines/travel/ (エイクンの世界旅行「モノは知人で時々遊びに来る」)

友人が、イスラエル内パレスティナ人の運動を支援するオリブのフェアトレードをコーディネートしているの、僕もその支店になつてい

る。また、東京・国分寺にある若者の人気スポット、CAFESLOWに産直のお米を送っているの、そこを提携しているフェアトレード「ウィンド・ファーム」のエクアドル・コーヒーをいいたい。http://www.windfarm.co.jp/

<http://www.fairtradecenter.org/> http://www.afj.gr.jp/old/working-group/africa_ngo/afj.htm

イラク戦争も「石油のための戦争」だった。資源争奪は直接戦争につながっている。石油を主要エネルギーにする限り、石油ルートを軍事的に押さえているアメリカに首根っこを押さえられることになってしまう。

戦争をストップさせるに

は、反戦直接行動だけでなく、エネルギー源を「脱石油」に転換することが有効だ。太陽光・風力・小型水力・バイオ・水素エネルギーへの転換が急務だ。石油企業が、一方で水素エネルギーへの転換を始めているのは皮肉だが、日本でも自治体の風力発電建設が盛んになっている。

でも、私達に手が届くのは、太陽光・風力発電トラストや市民協同発電所だ。トラストとは、信託信託して託す投資。反原発・反戦の思いを込めて自然エネルギーにトラストする。トラストは、その目的に共鳴する会員を募集し運営する単純なシステムなので、起業には、社会的にインパクトのあるテーマとコンセプト作りがポイントだ。一〇年ほど前宮崎で建設中の太陽光・風力発電トラスト・日向一号機に

http://www.wco-collective/ 注目される。株式会社は、資本(家)が労働(者)を雇い入れ、資本の歯車を生産し、市場で価値・利潤を實現するのが目的。資本が労働を支配し、その結果、資本が利潤を所有するシステムだ。これに対してワーカーズ・コレクティブは、起業しようとする人達がお金(資本)を出し合い、共に仕事をする(協同労働)。つまり、出資者各人が経営者であり、同時に労働者である。従って、各人は平等の関係にあり、支配する人や支配される人はいない。利潤は事業の展開のための留保が、労働の量と質に従って平等に分配される。仕事の内容について全員が協議・決定する。働き方の充足度を求める現代人にとって魅力的なシステムだ。福祉系、食べ物系、カフェ系、起業系などの領域で、互いに「顔と人柄の見える」関係、小規模が良い。価値観を共有した仲間と起業するには適したシステムだ。すでに国内で五〇〇以上のワーカーズ・コレクティブが展開している。

公正な世界を求めて

途上国の問題に関心を持つ人々には、「フェアトレード」(公正貿易)だ。途上国は先進国とIMF/世界銀行の債務奴隷状態。再び九・一一テロが起きたとしても不思議ではない構造が、永続化しているように見える。この構造にちよつとした風穴を開けているのが、フェアトレードだ。途上国の商品の再生産費を保障する価格で買い、労働者の状態を向上させ、南北の人間関係の連帯を作り上げるシステムだ。世界中を一人旅する若者が増えるのと比例して、フェアトレードショップ、第三世界ショップを起業する人が増えている。

た場合のサバイバル交換システムにもなる。

先進国では物質的飢餓のサバイバルというよりは、「精神的飢餓」へのサバイバル経済システム「連帯のコミュニティ」(経済システム)という要素が強い。

個人的な個人、NPO、NGO、ワーカーズ・コレクティブ、生活協同組合、個人事業体などの地域通貨への参加が増える。交換のイベントが企画されれば、お互い盛り上がることもできる。市場原理至上主義経済が、貧富の格差を拡大する中で、対抗策として、この連帯通貨・地域通貨で生活出来る部分を徐々に拡大しながら、人間の連帯と心の豊かさ

を充実させていきたいものだ。

渋谷のご真ん中で活動している地域通貨「アースデー・マネー」の仕掛け人たちが時々意見交換するのだが、彼らは都市型でオシヤレ。二〇歳代の若者達をネットにつなぐ。http://www.earthdaymoney.org/

僕たちの「安房マネー」は農村型で、生活派。脱都会派の若者が多い。http://www.awa.or.jp/home/awamoney http://www.geocities.co.jp/Heartland-Cosmos/3702/ http://www.cc-pr.net/list/

五万円投資した。五万円×一〇〇人＝五〇〇万円で建設したことを思い出す。http://www.ex.biwa.ne.jp/~sun/cityzenpowerplant.htm

万円の投資金額を持ち、累計六億円以上を環境・福祉・市民事業などに融資をしている。貸し倒れゼロ。金利は三%。ただし、利子を取得することが目的ではない。未来への可能性を示す事業を成功させることで、この社会をかえることが目的なのだ。一九九四年の設立期、ささやかに五万円投資した。今も、定期的に報告が送られてくる。あなたも一口投資してみよう。

http://www.wco-collective/ 注目される。株式会社は、資本(家)が労働(者)を雇い入れ、資本の歯車を生産し、市場で価値・利潤を實現するのが目的。資本が労働を支配し、その結果、資本が利潤を所有するシステムだ。これに対してワーカーズ・コレクティブは、起業しようとする人達がお金(資本)を出し合い、共に仕事をする(協同労働)。つまり、出資者各人が経営者であり、同時に労働者である。従って、各人は平等の関係にあり、支配する人や支配される人はいない。利潤は事業の展開のための留保が、労働の量と質に従って平等に分配される。仕事の内容について全員が協議・決定する。働き方の充足度を求める現代人にとって魅力的なシステムだ。福祉系、食べ物系、カフェ系、起業系などの領域で、互いに「顔と人柄の見える」関係、小規模が良い。価値観を共有した仲間と起業するには適したシステムだ。すでに国内で五〇〇以上のワーカーズ・コレクティブが展開している。

公正な世界を求めて

途上国の問題に関心を持つ人々には、「フェアトレード」(公正貿易)だ。途上国は先進国とIMF/世界銀行の債務奴隷状態。再び九・一一テロが起きたとしても不思議ではない構造が、永続化しているように見える。この構造にちよつとした風穴を開けているのが、フェアトレードだ。途上国の商品の再生産費を保障する価格で買い、労働者の状態を向上させ、南北の人間関係の連帯を作り上げるシステムだ。世界中を一人旅する若者が増えるのと比例して、フェアトレードショップ、第三世界ショップを起業する人が増えている。

た場合のサバイバル交換システムにもなる。

先進国では物質的飢餓のサバイバルというよりは、「精神的飢餓」へのサバイバル経済システム「連帯のコミュニティ」(経済システム)という要素が強い。

個人的な個人、NPO、NGO、ワーカーズ・コレクティブ、生活協同組合、個人事業体などの地域通貨への参加が増える。交換のイベントが企画されれば、お互い盛り上がることもできる。市場原理至上主義経済が、貧富の格差を拡大する中で、対抗策として、この連帯通貨・地域通貨で生活出来る部分を徐々に拡大しながら、人間の連帯と心の豊かさ

を充実させていきたいものだ。

渋谷のご真ん中で活動している地域通貨「アースデー・マネー」の仕掛け人たちが時々意見交換するのだが、彼らは都市型でオシヤレ。二〇歳代の若者達をネットにつなぐ。http://www.earthdaymoney.org/

僕たちの「安房マネー」は農村型で、生活派。脱都会派の若者が多い。http://www.awa.or.jp/home/awamoney http://www.geocities.co.jp/Heartland-Cosmos/3702/ http://www.cc-pr.net/list/

五万円投資した。五万円×一〇〇人＝五〇〇万円で建設したことを思い出す。http://www.ex.biwa.ne.jp/~sun/cityzenpowerplant.htm

万円の投資金額を持ち、累計六億円以上を環境・福祉・市民事業などに融資をしている。貸し倒れゼロ。金利は三%。ただし、利子を取得することが目的ではない。未来への可能性を示す事業を成功させることで、この社会をかえることが目的なのだ。一九九四年の設立期、ささやかに五万円投資した。今も、定期的に報告が送られてくる。あなたも一口投資してみよう。

http://www.wco-collective/ 注目される。株式会社は、資本(家)が労働(者)を雇い入れ、資本の歯車を生産し、市場で価値・利潤を實現するのが目的。資本が労働を支配し、その結果、資本が利潤を所有するシステムだ。これに対してワーカーズ・コレクティブは、起業しようとする人達がお金(資本)を出し合い、共に仕事をする(協同労働)。つまり、出資者各人が経営者であり、同時に労働者である。従って、各人は平等の関係にあり、支配する人や支配される人はいない。利潤は事業の展開のための留保が、労働の量と質に従って平等に分配される。仕事の内容について全員が協議・決定する。働き方の充足度を求める現代人にとって魅力的なシステムだ。福祉系、食べ物系、カフェ系、起業系などの領域で、互いに「顔と人柄の見える」関係、小規模が良い。価値観を共有した仲間と起業するには適したシステムだ。すでに国内で五〇〇以上のワーカーズ・コレクティブが展開している。

公正な世界を求めて

途上国の問題に関心を持つ人々には、「フェアトレード」(公正貿易)だ。途上国は先進国とIMF/世界銀行の債務奴隷状態。再び九・一一テロが起きたとしても不思議ではない構造が、永続化しているように見える。この構造にちよつとした風穴を開けているのが、フェアトレードだ。途上国の商品の再生産費を保障する価格で買い、労働者の状態を向上させ、南北の人間関係の連帯を作り上げるシステムだ。世界中を一人旅する若者が増えるのと比例して、フェアトレードショップ、第三世界ショップを起業する人が増えている。

た場合のサバイバル交換システムにもなる。

先進国では物質的飢餓のサバイバルというよりは、「精神的飢餓」へのサバイバル経済システム「連帯のコミュニティ」(経済システム)という要素が強い。

個人的な個人、NPO、NGO、ワーカーズ・コレクティブ、生活協同組合、個人事業体などの地域通貨への参加が増える。交換のイベントが企画されれば、お互い盛り上がることもできる。市場原理至上主義経済が、貧富の格差を拡大する中で、対抗策として、この連帯通貨・地域通貨で生活出来る部分を徐々に拡大しながら、人間の連帯と心の豊かさ

を充実させていきたいものだ。

渋谷のご真ん中で活動している地域通貨「アースデー・マネー」の仕掛け人たちが時々意見交換するのだが、彼らは都市型でオシヤレ。二〇歳代の若者達をネットにつなぐ。http://www.earthdaymoney.org/

僕たちの「安房マネー」は農村型で、生活派。脱都会派の若者が多い。http://www.awa.or.jp/home/awamoney http://www.geocities.co.jp/Heartland-Cosmos/3702/ http://www.cc-pr.net/list/

五万円投資した。五万円×一〇〇人＝五〇〇万円で建設したことを思い出す。http://www.ex.biwa.ne.jp/~sun/cityzenpowerplant.htm

万円の投資金額を持ち、累計六億円以上を環境・福祉・市民事業などに融資をしている。貸し倒れゼロ。金利は三%。ただし、利子を取得することが目的ではない。未来への可能性を示す事業を成功させることで、この社会をかえることが目的なのだ。一九九四年の設立期、ささやかに五万円投資した。今も、定期的に報告が送られてくる。あなたも一口投資してみよう。

ミニコミ・少数流通出版物のための書店

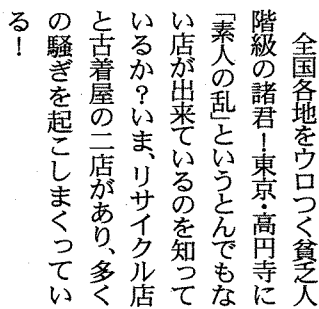
模索舎

〒160 東京都新宿区新宿2-4-9 定休日なし
11:00~21:00 郵便振替 00180-7-21310 [模索舎]
Tel.03-3352-3557 FAX.050-3505-8561 (番号変わりました!)
http://www.mosakusha.com/ E-mail mosakusha@mosakusha.com

遠方にお住まいの方は通信販売も承ります。

通信販売とは、毎月、新規納品された商品が全て掲載される「模索舎月報」が便利です。

「模索舎月報」1年間のご購読料は3000円(送料・別冊込)、毎月10日発行(目標)です。見本誌は無料で贈呈。ぜひお申し込み下さい。



松本
哉

高円寺に出現!!

「素人の乱」というとんでもない店が出来ているのを知っているか？いま、リサイクル店と古着屋の二店があり、多くの騒ぎを起こしまくっている！

ちなみに、この素人の乱のある北中通り商店街は、「高円寺のカムチャツカ」と恐れられるエリアで、賑やかな商店街で知られる高円寺にもかかわらず、寂れまくっていた！

一挙にとんでもない商店街になりつつあるのだ！（まだ相当寂れてるが…）

いままで相当停滞していたおかげか、商店街の古い連中もかなり興味津々のようで、

電気屋、そば屋、コメ屋、すし屋……などのオッサンやおばちゃんなどが、用もないのに「困つてないか？」とか言つて、次々に様子を见に来るし、物件の紹介から食い物の差し入れまで、寄つてたかつて面倒を見てくれる。これは心強い……うん、これはもう何も怖いものがないぞ!!

で、それに引き換え、世の中は相変わらずロクでもなく、大企業の連中は我々貧乏人をゴミのようにコキ使つてひと儲けしようともくろんでいる。

街を歩けば、仕事に飽き飽きしてぐったりして死ぬ寸前の奴とか、ストレスがたまり

まくつて凶暴な奴とかであふれていて、危なくてしょうがない。逆に、まんまと会社に洗脳されて、妙に仕事に生きがいとか見出してるマヌケな連中もいる。仕事なんか、会社のお金もうけの手伝いで小間使いやつて、そのおごぼれを頂戴してるだけじゃねえか。全くバカバカしい！まあ強いて言え、職場の備品などを持ち帰りまくなとか、うまく失態を犯して日本経済を大混乱に陥れて逃げてみるとか、そういう面白いことがあるんらちよつとはやりがいいもあるが……。

ともかくーそういうロクでもない職場で働かされ、その

わずかな合間でわずかな娛樂を樂しみ、その娛樂でもクソ高い金をふんだくられて、給料を使い果たされる！おまけに、その楽しんだ分も「よし、明日から仕事がんばろう！」などと、明日の労働の糧になつたりしやがる。バカか！それじゃあ、ただの奴隷じゃねえか!! そんな生活やつてらんねえーやなこつたい、こんちくしょう!! まつぴらごめんだ!!

よし、野郎ども！もうそんなバカげた仕事なんかやめだやめだ!! 金持ち連中のバカどもの手伝いなんかやつてられるか!!

リサイクルでいかさま

資本主義をぶち壊す

というわけで、ようやく「素

組んで、お笑い演芸場になったり、近隣住民のバンドのライブ会場と化したりしている！おまけに、インターネッ
トラジオ (<http://tito4nobody.jp/keia>) を店
内などから生放送し、情報を
発信しまくっている！もはや
この商店街の近所に住んでい
れば、ほとんど金を使わない
で、遊べるほどだ！これはす
ごい！もはや革命後の社会な

人の乱の話だが、こことはすこい。まずポツタクリがない！給料も平等に会議で分配しているので相当気楽だ！少しでも金が集まれば、各種イベントを開催したり、場合によっては商品をタダで配つたりもする!! どうだ、参つたか!! こういうところが増えれば、ストレスゼロの人が増えて、だいぶ世の中も楽しくなるはずだ!!

できる！こういうことだわつてもしょうがない物に、ペラボウに高い新製品を買わされては、もったいなさすぎる!!!
 「金持ち中心社会」に対抗する我々が、自分らの生活の中にまぎれこんでいるボツタクリシステムに首根っこを掴まれてたんで、元も子もない！
 また、リサイクルの最大の強みは、貧乏人から金をむしりとるシステム（資本主義と

新店舗増殖
とてつも

新店舗増殖で

とてつもない解放区に

まあ、こんな感じ。要するに、北中通りあたりを日々ウロついて生活していること自体が、このボツタクリ社会への反乱というところでもないことになっているのだ。ムリヤリ文章化してみたが、やつぱりこれは見てみるしかない。ヒマ人諸君は高円寺をウロついてみてくれ！

たうで新店舗が二店もできるー二店目の古着屋と、居酒屋がオープンしてしまふー同じ通りの中なので、すぐ近所だ。これはすごいーとてつもない解放区になりそうだ!!

おい諸君ー高円寺では反逆の準備は着々と進んでいるぞー各地でとんでもない貧乏人エリアを作りまくり、悪の

そして最後に朗報をひとつー高田寺・北中通りに巻き起こる反逆のムーブメント!!

素人の乱だが、今月&来月あ

のさばる世の中をひっくり返そう!!! ボツタクリ連中の影響下から、一秒でも早く離脱しよう!!

謹 賀 新 年 今年も共に頑張りましょう!

地域が變われば世界が變わる
(有) 東大阪産地直送センタ―
代表取締役

野口博文

578-0932

東大阪市玉串町東二―三―一〇
電話 (〇七二九) 六八一六六〇一
FAX (〇七二九) 六八一六六〇二
E-mail:higasiosaka@kita-osaka.co.jp

E-mail: higasiosaka@kita-osaka.co.jp

ブレインセンター
社長・編集長

稲田紀男

大阪市北区天満四―二―一三
電話 (〇六) 六三五五―三三〇〇
FAX (〇六) 六八八一―二六三〇

一矢の会

150-0031

東京都渋谷区桜丘町一八一六
日本会館八階桜丘法律事務所内
電話(〇三)三七八〇—〇九九

株式會社 現代書館

東京都千代田区飯田橋三一二一五
電話 (〇三) 三二二一—一三二一
FAX (〇三) 三二六二—五九〇六
<http://www.gendaishekan.co.jp/>

松本法律事務所

弁護士 松本健男

司法書士 長谷川達雄

大阪市北区西天満三丁目一四番一六号
西天満パークビル三号館
電話(〇六)六三六二―七五四一
FAX(〇六)六三六四―四一九六

(有)瀬戸田農場

加藤憲章

広島県尾道市瀬戸田町中野五二八
電話(〇八四五二)六—四〇一四

第5回

仕事

インタビュー

多様性に耐えうる
訓練の日々

清田 仁之さん(31)

中尾 寛子さん(仮名・25)

トッスセールスマン

からヘルパーへ

NPO「かめのすけ」は、地域で生きる障がい者をサポートするヘルパー派遣事業所だ。清田仁之さんは、フルタイムのヘルパーとして働き始め

て三年目となるが、トッスセールスマンからの転職だ。大学卒業後入社したのは、紳士服の「はるやま」配属された店は「店長の中の店長」と

呼ばれる人が取り仕切っていた。大阪北部全域の各店舗をも取りまとめる「やり手」。新人研修は厳しく、「客の金は、ふんだくれるだけ、ふんだく

れ」という言葉を、躊躇なく吐ける店長だった。「売り上げアップで給料も地位も上がる。店も社員も万々歳。単刀

直入でわかりやすい論理を叩き込まれた。清田さんは、これを素直に受け入れる。同期で入社した新入社員100人の中で、売り上げ全国一位。「何も考えず、言われた売り上げ目標を達成する。それだけで走っていた」という。

(五面上に続く)

「日本で生きていくと決めた以上、日本をよくする仕事に就きたい。」

スウェーデンで二年四月、アフリカで二ヵ月過ごし、中尾寛子さん(仮名・25)は、NPO設立を支援するNPOの専従スタッフだ。新事業の企画書作成・資金獲得のための助成金申請・インターンへの説明・組織化からスタッフの給与計算、税金・保険の計算まで、あらゆる仕事をする。

今の仕事は、中尾さんにとって「やりたいことができて、経験が積めて、お金も稼げる」「一石三鳥。一日一〇〜一二時間くらいは仕事をし、休日にも出勤する。仕事は自分を試せるチャンスとして、『ボランティア』との境目がなくなっている」という。

ところがスウェーデン在学中最後の實習でタンザニアに渡り、いきなりマラリアに感染する。マラリアはタンザニアで第一の死亡原因だ。幸い回復したが、「死」が身近に迫った。日本語は通じず、片言のスウェーデン語と英語の頼りない会話で医者に症状を伝え、何とか病状は回復した。「たまたま日本に生まれたために薬が手に入り、助かった。十分な食環境で体力もあつたからだ。でもアフリカに生まれついていたら死んでいたかもしれない。北の諸国による南の搾取を学んでい

たがゆえに身につまされた現実だった。マラリア感染をおして中尾さんは、日本で生きることになった。海外での仕事は、コミュニケーションもたいへんというのもあったが、南の諸国を踏み台にして搾取する日本を変えていくことが南の人々を支援することにつながるとしてこの社会をよりよくしていく仕事をしたいとNPOでの仕事を始めた。

「正義も多様 協働の障害にも」

「正義や人権が大好きだった」という中尾さんの「良い社会のイメージは、NPO活動の中で大きく変わった」という。

実は、就職後半年間、就職先のNPOに馴染めなかった。学生時代は「国粋的で外国人を差別したりする人などNPOにはいるはずがない」と思っていた。ところが平和活動にも人権にも価値を置かない役員や組織運営に失望。友人や仲間達に名刺を配るのが恥ずかしくなった。

半年経って、徐々に見方が変わってきた。高齢化が進む

地域にコミュニティバスを走らせたい。具体的な目標を達成するのには、靖国を詣で、日の丸を掲げる右翼的なおじさんを排除する「正義」は、必要なのか? 「新自由主義反対を高く掲げて、似たような考えの人しか集まらない。それで日本は変わるのか。『正義』は、人それぞれに違う。『正義』を共有できない人とはいつしよに歩けないというやり方ではないのか? 現場では、多様な人々と共に事業をするにあたって、『正義』は協働の障害にすらなる。

今ある具体的な問題解決を、一歩前に進める。そうして多くの人との協働を作り上げることが日本を変える近道だと思ふようになったという。現代社会に生きる人々は「右翼的」と思える人も珍しくなく、地域に行けば、彼ら抜きに事業は進まない。むしろ彼らの存在は社会の反映なのだから、彼らと協働する方法を見つけていきたい。そう思うようになった。

人とのつながりを つくり出す

中尾さんは、NPOの仕事で「人とのつながりが全て」という。インターンやスタッフ、企業・地域の人たち、多様な立場と考へ方を認めて、連携を創り出す。多様性に耐えうる訓練の日々だ。

客がどれくらい金を持っているかが瞬時にわかるようになった。そして客がお金に見えてきた。確かに金は貯まったが、通帳の金額が増えても幸せを感じない。使う時間もないのだが、満たされない気持ちが生まれ大きくなった。

日本社会主義共和国の樹立を目指すプロレタリア社会主義革命の勝利のために反帝民主統一戦線を発展させよう

日本共産党 (ML)

全国準備会議長 北川哲也

地域から協働社会を創造するため 情報交流と理論作業に努めます

地域・アソシエーション 研究所

〒567-0827 茨木市稲葉町四一五三階
電話(072) 63015607
FAX(072) 63015673
E-mail: local.associa@group.emline.jp

http://www.miyazakimanabu.com

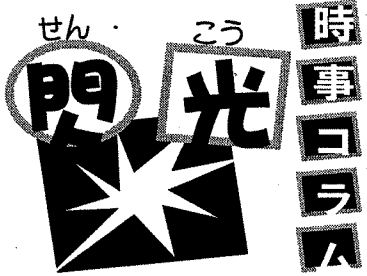
宮崎 学

堀江 英世

能勢 農場

大阪府豊能郡能勢町山辺一七三二
電話(072) 7341177

謹賀新年 今年も共に頑張りましょう!



マンション鉄筋偽装問題

業界の過当競争で住民の安全が犠牲に

マンション耐震偽装問題で、腰の重い政界もようやく動き出しましたが、蓋を開けて見れば、経済界お定まりの業界過当競争の置き土産、「自分で自分の足を踏んだ結果でした。」

一月二〇日、衆議院国土交通委員会が開かれ、建築士、施工会社社長が参考人として招致されました。彼らは謝罪の言葉を口にすると、一方、一連の偽装の関与については否定しました。

出席した建築主ヒューザーの小島透社長、シノケンの篠原英明社長、施工会社木村建設の木村盛好社長、篠塚英明東京支店長、検査機関社長らを参考人招致しましたが、彼らは謝罪の言葉を口にすると、一方、一連の偽装関与を否認しました。

木村社長は「国がどうするかを見ないと判断できない」

と、立場を強調、姉歯建築士は国交省聴聞会で「篠塚東京支店長から『鉄筋を減らせ』と、圧力を掛けられた」と説明しました。

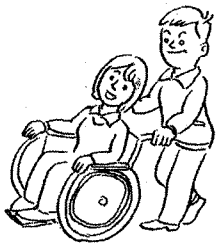
これに対して、篠塚社長は「国がどうするか定まらず、判断できない」と答えました。問題の根源は、急成長する新築マンションを巡る業界内の過当競争、それによって起こったギリギリまでのコスト削減によって、建設業者は不正という泥濘にはまっていたのです。

偽装発覚後、マンション建設主ヒューザーの小島社長は、「コストダウンで、安く、広く」の要請から耐震強度が偽装されたという語り、鉄筋の数を削った結果、この一〇年間、六〇棟以上を建設、売上高はこの一〇年間で、二倍の急成長を遂げています。

〇四年、首都圏における新築マンション一平米当り価格は五五万円、単価は七万円以上低下したのに対して、面積は六平米広がり、安さの鍵は「徹底したコスト削減」

にありました。同社の社員は二〇数人、費用がかかるモデルルームは原則として作らず、安い輸入建材と短い工期という定評で、木村建設に注文が殺到しています。

マンション建築ブームの中で起こった過当競争が、鉄筋偽装事件の原因です。その結果、「公共の安全」が置き去りにされました。(渡辺)



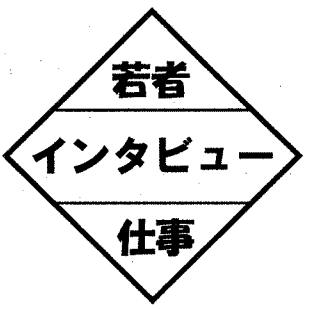
「他人の幸せを素直に喜び、人の不幸を悲しめる人間になりたい」と思っていた中学二年

「いつしよに生きていく」という感覚がないます。福祉にたずさわっている人を見るときに、清田さんは、ヘルパー仲間、他のボランティアや社会活動をやっている人が少ないこと、とても気になっていました。福祉にお金が流れ込むことで

確かに障がい者の生活条件はよくなった。ヘルパーの仕事にはお金が介在する、でもお金を稼ぐ「仕事」として福祉に関わると、逆に3K仕事に思えてきて、続かないのじゃないか。

「はるやま」時代、金を稼ぐことに重き意味を見いだせなかった清田さんは、今、福祉の現場の中であらためて、仕事の意味と、「お金と福祉」の難しい関係を考えていられた。

「人間っていいなあ」と感じる瞬間があると清田さんは語る。サービスをする方される方という一方的な関係ではなくて、いつしよに生きていくという感覚が強くなるという。「生きてる感動を分かち合って、地域の人を巻き込んで、障がい者が街づくりに参加もできるような生き方をサポートしたい」と抱負を語る。



(四角から続く)

の清田仁之彼が、今の自分を見たら絶望するだろう。一年半で辞職した。辞める前の数ヶ月の月間売り上げは、数百円。「給料泥棒」と店長に罵られたが、口も身体も動かなかった。

「地域で生きる」という選択

退職後は「食いつばえられがないだろう」と福祉専門学校へ。一年で、福祉士の資格を得、半官半民の社会福祉法人が経営する障がい者入所施設で職を得た。西宮市北部の山奥にある入所施設に障がい者は、約五〇人。介助職員は一〇人で、決められた仕事を決められたとおりのやり方で精

「一緒に生きていく」という実感

「人間っていいなあ」と感じる瞬間があると清田さんは語る。サービスをする方される方という一方的な関係ではなくて、いつしよに生きていくという感覚が強くなるという。「生きてる感動を分かち合って、地域の人を巻き込んで、障がい者が街づくりに参加もできるような生き方をサポートしたい」と抱負を語る。

「生きてる感動を分かち合って、地域の人を巻き込んで、障がい者が街づくりに参加もできるような生き方をサポートしたい」と抱負を語る。

を登録ヘルパーをやっていたのだが、入浴介助で出会った二四才の男性障がい者が亡くなった。彼の葬儀には、親族よりも多くの友人や地域の人々が参加し、涙を流して故人を偲んでいた。

ちょうど同じ頃、西宮の入所施設内で身寄りのない四〇才代の男性入所者が亡くなった。ほとんどの人生を施設内で過ごし、知人は職員と入所者仲間。葬式の参加者は、清田さんを含めて一〇名程度。仏前に供えられたのは施設で行った団体旅行の記念写真と二〇センチほどの厚みの生活記録だった。

安全かもしれないが、閉じられた人間関係にならざるを得ない入所施設。不安定だが、日々の出会いの中で創り出す地域生活。どちらが幸せだったのか？規模の大きい施設は、画一的で小回りがきかない。個々人の希望や条件に合

謹賀新年

今年も共に頑張りましょう！

関西よつ葉連絡会

株式会社 府南産直センター

代表取締役 渡邊了

〒590-0132

大阪府堺市東区山台一丁目一四一
電話 (072) 296-1300
FAX (072) 296-1309
E-mail: nabene@yotuba-tunan.com
URL: http://www.yotuba-tunan.com

つながりを力に今年もがんばりましょう

産地直送センター

大阪府美濃市西宿二丁目一五十六
電話 (072) 727-7760
FAX (072) 727-7769

小河 茂樹

北摂高槻生活協同組合

坂田 幸二

大阪府高槻市大字原一三〇四
電話 (072) 688-4878
FAX (072) 688-4878

健康に
頑張ろう！

よつ葉ホームデリバリー川西

兵庫県宝塚市山本九橋二丁目一〇九
電話 (078) 811-3378
FAX (078) 811-3378

阪神医療生活協同組合

赤田 清治

尼崎市常光寺一丁目二七
電話 (06) 648-1155

香港WTO閣僚会議の 裏側で経済一辺倒の グローバル化・開発に抗する

アジア農民交流センター／新米百姓 松平 尚也

香港でWTO(世界貿易機関)閣僚会議が幕を上げた。二月二三日、同じ中国の北京では国内各地から政府への陳情に訪れる人々が集まる、直訴村の取り壊しが行われていた。陳情者の内、約千人が拘束

進行する開発と人権？
直訴村取り壊し、
汕尾市発砲事件

いた。香港会議が始まる一週間前、グローバル化の基で進行する開発が人々への暴力となつて爆発する事件が起こった。発電所建設に抗議する広東省汕尾市東洲村の村民を中国当局が発砲射殺した事

今回のWTO会議では、難航する交渉状況を打ち破る一つの策として、途上国の開発問題がクローズアップされた。しかしその内容は、これまで途上国が経験してきた失敗を繰り返しかねない、市場原

経済のグローバル化の
牽引役＝
WTOの実像

理主義を基調としたものだ。バラ色の開発ばかりが議論される中で、先進国の消費文化が開発から生まれる暴力となつていく現実を考えた。特に中国の開発と日本のつながりは深い。九〇年代、日本で拡がった九九円ショップやディスカウント店の向こう側で、人々は押し付けられる開発の波に抗議の声を挙げてきたのだ。

停滞気味と言われるWTO交渉だが、今年末の合意期限に向かつてその歩みを再び進め始めた。今回の香港会議では、サービスや非農産物(工業、林水産業等)分野で途上国に不利な枠組みが決定されて

七面上に続く

新年特集②



《レポート》
香港WTO
閣僚会議

され、残り数千人も氷点下一〇℃の厳寒の中、路上で寝泊まりしているという。年間一千万件に上る陳情の解決率は、一〇％にも満たないが、その見返りは、直訴の道は不帰の道と呼ばれるほど相当のリスクを伴う行為でもある。

今回の裁判闘争は、反WTOの大義を争うと共に、反グローバル化の国際共同闘争として取り組まれることになった。

被逮捕の二名が
ハンスト突入

「香港警察は、違法集会容

反WTO闘争(香港)——本紙記者拘束・起訴

裁判闘争カンパのお願い

起訴された12名が「反WTO」正当性訴えハンスト突入

人民新聞編集部

昨年二月、香港で拘束され、不法集会の容疑で起訴された人民新聞記者12名の裁判が今月二日に始まります。裁判闘争への支援カンパを訴えます。

昨年二月二日から香港で行われたWTO閣僚会議取材のため現地に派遣されていたN君は、一八日未明拘束され、二〇日に香港当局により二名の仲間と共に起訴されました。N君からの報告は、残念ながら本紙に間に合いませんでした。が、次号で詳しくお伝えする予定です。

なぜ、起訴

されたのか？

現地からの情報を総合すると、香港警察は、二月一七日深夜から阻止線を突破しようとした反WTOデモ隊一〇〇人以上を、閣僚会議上近くの路上に集めて監視下に置

き、一八日未明になって順次逮捕。二〇日までに大半を釈放しましたが、司法当局は、『デモ隊のうち中心的立場にあったとみられる一四人を起訴した(朝日新聞)』のです。

今回の裁判闘争は、反WTOの大義を争うと共に、反グローバル化の国際共同闘争として取り組まれることになった。

疑の他に器物損壊、警察官への暴行などの容疑を追加し、起訴する案を検討中」と伝えられています。これに対し闘争団は、違法集会の疑いは認めるが、警官への暴行など追加の容疑に対しては無罪を主張する方針です。

二月三〇日の公判で明らかになった検察の起訴状には、『事実誤認が散見される』(香港NGOスタッフ)内容でしたが、被告団一四名のうち一名を占める韓国闘争団は、『反WTO闘争』の大義を掲げ、事実関係を認め、徹底抗戦を決断。N君も彼らとの共同闘争に決断し、数カ月をわたる裁判闘争を闘うことになりました。

毎日教会近くの警察所に赴き、報告とサインをする義務はありますが、保釈が継続され、一定の行動・通信の自由は保障されています。N君は、韓国闘争団と香港現地NGOの人々から「KOSUKE」の愛称で呼ばれて親しまれ、国際共同闘争に守られながら連帯を深め、取材活動も再開しました。

一四名のWTO被弾圧者のうち二名は、一月五日より無期限のハンガーストライキに入りました(N君も含む)。今回の件の不正さのみならず、彼らが香港に行った理由、すなわちWTOへの抗議について、より関心を集めることが主要な目的です。この闘いは、決して香港の人々に向けられたものではなく、①非民主的なWTOの機構と、②労働者・農民たちとの何ら実質的協議もないまま推進されている自由貿易政策に反対するものです。

今後の進展は予断を許しません。追加起訴に及んだ場合は、長期裁判の結果、実刑の宣告も考えられます。これまでは短期収束の想定で、香港での弁護士費用もおおむね無料でしたが、本格的裁判闘争となり長期化すれば、通信費や事務費も含めて、何かと費用が必要になります。

あらためて、WTO抗議デモへの不当弾圧に抗議するとともに、皆さんにN君を含む反WTO闘争被告団への裁判支援カンパを訴えます。

人民新聞編集部

謹賀新年

今年も共に頑張りましょう！

帰国者の裁判を考える会

機関紙「ザ・パスポート」

「連絡・相談中」
東京都港区新橋二一八-一六
新橋石田ビル四F 救護連絡センター 1 階付
E-mail: speedily23web@nifty.jp

北摂反戦民主政治連盟

嵐の時代はすでに開始されている！
反転へ今ギリギリと日は昇る

協同・未来

東京都新宿区上落合二一九-一四〇二号
「未来政策研究機構」内
電話 (03) 3365-1177
FAX (03) 3365-1177
E-mail: info@comitator.jp
http://www.comitator.jp

松永了二

大阪府議会議員

小沢福子

〒569-0077
大阪府高槻市野見町四一三九
電話 (072) 675-1181
FAX (072) 675-1181
E-mail: fukuro@net.ocn.ne.jp

(有)よつ葉ホームデリバリー京阪

代表取締役 横井隆之

〒614-8142
京都府八幡市下奈良南頭一八番
電話 (0775) 971-1155
FAX (0775) 971-1155

(六面から続く)

いる。

WTOは、自由貿易を推進する国際機関として一九九五年に発足した。これまでのモノ中心だった貿易に加え、サービス分野を貿易に組み込み、独自の裁判制度を持つ強力な機関が、人々の知らない間に出現していたのだ。

WTO交渉で最も批判が多いのが、そのプロセスの不透明さだ。今回会議でも目立つたが、最終局面になると重要な議論が少数国で決定されるため、NGOだけでなくアフリカなど立場の弱い途上国から批判が続出した。

ジュネーブに本拠を置くWTOの会議は、年間数百に及ぶ。当然だが会議に派遣できる人員は、先進国と途上国で大きな格差があり、途上国はこの点で既に不利を強いられる。また後から加盟すればするほど不利になるシステムも大きな問題だ。先進国が数十年かけて貿易の自由化を行ってきたプロセスを、途上国はこの一〇年で一気に遂行させられてきた。何が起ったのか？



発電所建設に反対する中国・広東省汕尾市東洲村民のデモ

WTO発足10年 何が起って いるのか？

農業交渉では、途上国はもともと低かった関税を短期間の内に下げさせられ、輸入が急増した。

また先進国が保持している輸出補助金も大きな影響を与えた。想像しにくいのが、補助金付きの欧米産の農産物の価格は、途上国の農産物の価格よりも安いのだ。輸入農産物は各途上国の主要な産品にまで及んだ。ドミニカの乳製品、ジャマイカの鶏肉・乳製品、ハイチの米、セネガルの米・鶏肉などは、短期間の輸入急増で大きな打撃を被ったのである。途上国に起こっている現実とは、それが全く机上の空論であることを如実に示している。

「ありとあらゆる農産物の洪水のような流入が起った」——途上国の小農民が口を揃えて言うことだ。WTO

先進国は豊か なのか？ 日本の経験

WTOなど経済のグローバル化への反対の声を上げ止める時、私に蘇ってくるのは、敗戦後の日本の農林水産物自由化の経

験だ。工業製品の輸出＝高度経済成長と引き換えに、農産物の関税は暫時自由化されてきた。主要な産品で言うと、六一年に大豆、六二年にニンニク、タマネギ、六八年に菜種、七一年に豚肉、九一年に牛肉・オレンジと続いた。中には、菜種の様に数年で生産量が激減した産品もある。

そこで忘れられないのが、激減してしまった産品の裏には、地方で夢を持って農業に取り組んでいた無数の人々がいたという事実だ。

WTOの一〇年は、日本の農家にとっては、米暴落の一〇年であった。日本の農業生産額の二割を占める米の値下がり(約四割の価格下落)は、

香港WTO 閣僚会議に 集まった人々

皮革産業に大きな影響を与えた事が報告されている。主要な国内産業衰退は、国家予算の削減を招き、教育予算などの削減を招く。教育水準の著しい低下・雇用機会の喪失を経験した九〇年代の人々は、いま失われた世代と呼ばれている。

皮を剥くことを繰り返すことなど連日様々な形でデモを繰り広げ、地元メディアでも一面で報道されていた。そこには一歩も退けない大きな理由があった。日本と同様、農業の根幹をなすコメの飯米用の輸入が一月末に国会で承認されてしまったのだ。

残念だったのは、地理的に最も集まる可能性があった中国の、特にWTO加盟以降最も敏感に格差を感じているであろう農民が、国内移動の規制で集まらなかったことだ。

一部のエリートは富を独占し海外旅行などを満喫するが、「打工」と呼ばれる農村からの出稼する人々は都市市民とは異なるIDを持たされ職種や移動の自由が制限される、という格差社会が中国では現実化している。

今回香港WTO会議に行つて感じたのは、こうした自由化の影響が様々な形で批判表現されるようになった事だ。

特にこれまで国家単位でしか分析されてこなかった自由貿易下のアフリカの状況が人々の視点から語られたレポートなども見受けられた。

農山村に深刻な影響を与え始めている。

四割の食糧自給率、二割の木材自給率は、わたしたちの身近な田舎に、荒れた森や放棄された田畑を生み出してしまった。名もなき人々が数十年いや百年以上かけて築き上げてきた自然の循環機能のシステムが今や崩壊寸前になっているのだ。市町村合併の嵐の中で、姿を消す集落、廃村が後を絶たない。

世界人口の二割弱しか占めない日本の農産物輸入額は、世界の輸入額の二割を占める。お金がないが食料を輸入に依存する国に取っては、飢えを左右させられる問題の多い国だ。さらに輸入元の農業

※次号、香港・N君の現地レポートを掲載予定です。ご期待ください！ (編集部)



中国当局によって破壊された「直訴村」の様子

謹賀新年 今年も共に頑張りましょう！

安全で自然な食べ物を真心を添えてお届けします

(株)大阪産地直送センター

大阪市北区天満橋三二五二八
電話(06)六三五四〇八七
FAX(06)六三五四〇八七
E-mail: osaka@kita-osaka.co.jp

現代企画室
編集長

太田昌国

〒101-0064 東京都千代田区横町二二五三〇二
電話(03)三二九三三九三
FAX(03)三二九三三三五
E-mail: sendai@cazax.jp
http://www.shinpo.co.jp/sendai/index.html

一人でも誰でも加わることができます
リストラ・解雇・職場いじめなどの労働相談
管理職ユニオン・関西

大阪市北区東天満二二五
電話(06)六八八二〇七
FAX(06)六八八二〇七
http://www.kansai-union.jp
京都滋賀地区事務所
電話(075)三三三三三三

豊中市議会議員

一村和幸

大阪府豊中市永楽二二四三三〇一
電話(06)六八四六八三五六
FAX(06)六八四六八三〇三
E-mail: ichinawa@asagare.jp

国営暴力団Ⅱ西成警察による

釜ヶ崎労働者への暴力・リンチを
許さない！

西成警察署の居直りを許さんぞ！
大阪府警による不当逮捕を
許さない！

強制排除反対！施設収容は巧みな保安処分だ！
あいりん職安は仕事を紹介せよ！
市立更生相談所は居宅保護を行え！
差別分断のホームレス自立支援法粉砕！
ソーマン代・モチ代の廃止を許さない！

釜ヶ崎地域合同労働組合委員長

稲垣浩

今年も悠々と
した構えで

●大阪・稲田紀男
招春躍然。互助が世界を交える。

「熟年よ、青春の志を失わずに社会に有意義であらう」と、自分自身に向けて一生懸命言い聞かせながら、私たちは本年一〇月一六日で設立三十七年を迎えます。

個人事務所の立ち上げまで遡れば、三十一歳の歳月をかさねてきたことになりま

す。継続はいいというものもあるまい、長ければいいというものもあるまい。もちろん、こうした考えがないわけではない。

しかし、「初めはゼロ」で

あったものが、いまはハッキリと存在しています。

「初めは何もなかったものが、いまはハッキリと私たちの歩いてきた、その道を見ることが出来ます。」

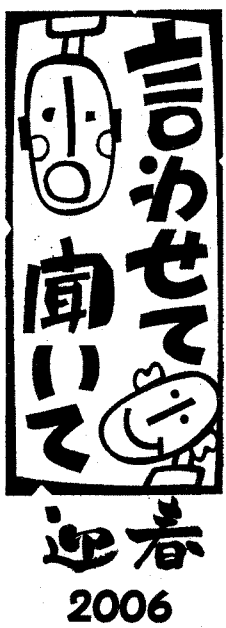
永遠の道を、またシッカリと切り拓いてゆく自信はまったくありませんが、「悠々とした構え」で進んでゆきたいとは思っています。

本年もよろしく願っています。

共謀罪・労働協約法
制定との闘いの年

●福岡・福岡地区合同労組
簡井 修

闘春 本年は、更なる戦争国家化を目指す為の、国内治安立法としての共謀罪新設策



アジア民衆への配慮の欠如
こそが重大な外交問題

●兵庫・藤田雅子

上海の日本領事館員自殺事件で、日本政府がこの事件を、表舞台に出してきたことは誠に残念に思う。こういった類の事件は、理由や事実がどうであれ、表に出すべきではない。マスコミがとりあげるのは仕方がないが、政府が外交問題にするのは論外である。異性間の問題は実情がどうであれ、その原因を作った個人の責任による。個人的問題として処せられるべきであ

動と、労働者保護法としての本質を根本的に変えてしまおうとする労働契約法制定策動との闘いになる、と心しています。

今年で七〇〇号を
むかえます

●協同センター・労働情報
謹賀新年

昨年中は、いろいろお世話になりました。特に、J.R.尼崎脱線事故の「号外」をはじめとする特別販売や、『憲法改正』の販売ご協力のおかげで、何とか〇六年を迎えることが出来ました。

また、お忙しい中での、情報提供や執筆など、誌面への協力にも改めて感謝致します。

〇六年は、文字通り「激動の年」になることが予想されます。引き続き、ご協力をお願い致します。

昨年が充実の「豊年
豊作」の年でした

●新座市 樋口篤三

賀春 この五年來は、食道ガンとその転移で手術と入院のくり返しでしたが、昨年はそれをのりこえて、「豊年豊作」に。

予定外の「靖国神社に異議あり」(一・一四)に東京で出版と喜寿を祝う会を八・一五前に出版。

九月は五男の兄がソ連艦に突入した千島列島北端の占守島へ。厚労省の慰霊船で一四日間の船旅。そこから出撃した滑走路に立つて感無量で

また、夏には、『労働情報』も七〇〇号を数えることとなります。

微力ではございますが、今年も頑張りますので、引き続きご協力をお願い致します。

多極化の流れに逆行する日本
逆行する日本

●朝鮮・アジア新時代研究会
謹賀新年

昨年はお世話になりました。世界とアジアの

汲み取る能力はある。これは一個人の問題だ。一国の外交問題ではない。彼は殺されたわけではなく、自殺した。

小泉さんの心の問題は外交問題ではない。「被害を受けたアジアの人々への配慮に欠けていること」こそが、重大な

族間の交流も頻繁で、異なる思考形態には慣れている。思慮が必要だ。

安倍官房長官が前に出て、外交問題として、中国と争うなど、考えられない。自殺された領事館員の遺族の方には気の毒ではあるが、この場合はじつと我慢して黙っていたら

人々の怒りこそ
戦争の原因

●東西ドイツに七年暮らし、
東西問題に巻き込まれて苦し
み、偽装スパイ事件を見聞き
してきた一人の日本人とし

した。

十月は韓国で「T・K生」の池田親先生、進歩政党や市民運動の幹部に接して、民族階級市民の溢れるエネルギーとダイナミズムを実感しまし

た。

今年がチェルノブイリ
二〇周年です

●東京・たんぼ舎

海舟に学んで労働情報当時からかつけたが反応は。韓国は金大中大統領、池田親ライオンらしい路線の中軸で大きな落差を感じます。日本でその思想と運動をキューバ連帯と共に強めたい。協同の力で労働運動の根本的再建をめざすと共に、市民運動市民自治の闘いを取り組みます。

多極化の流れに逆行する日本
逆行する日本

昨年三月三〇日に、亡き増森孝雄の追憶遺稿集「水平線の向こう」を刊行できました。皆様のお力添えに深く感謝します。余部があります

て、そして、反戦運動に加わった親を持つが故に、祖国日本で悲しい、恐ろしい子供時代を過ごした日本人の一人として、心から叫びたい。

おおよそ三〇年前ドイツから帰国した当時、ドイツで出会った友人達が悲しい祖国の運命を背負わされている姿を見て、私はどれほど、祖国の平和と、その平和を維持してく

れた政治や政府に感謝したか知れない。当時、文学の形でも表現してきた。しかし三〇年たった今、祖国の外交と内政に抱く危機感と不安は言葉に

多極化の流れに逆行する日本
逆行する日本

!!

今年も気合を入れて頑張りますのでよろしくお願い致します。

今年もナカマと共に
キーサンセイカツを

●京都・前進友の会
エバツチ江端一起

昨年とは異なり、二年越しで、千書房さんより「懲りない精神医療」電パチはあかん!!をみんなのチカラで発刊できました。ホッとしていま

そして「病者の老い」と直面した一年でした。これからどうなるのかなとも思います。今年も人民新聞をよろしく

の再会に触れています。さて、この本の刊行が縁で、寺町四条の新店舗をお世話することとなりまし

た。『弥光庵』、市民運動の情報交流の場所です。一度おとすれてみてください。懐かしい顔に出会えます。

臨時職員のストライキなどは全共闘の総括をふんでいます。『立命館学園闘争の記録後編』というべきが、銀閣寺アジトは香川さん。松本は母親からの手紙を保存していて貴重な記録となっています。二部

関の大村も二つとない証言。私は法闘委運動形成の記述からすすめて、リッダ闘争前後の事実を初めて公開。

第三章は、リッダ闘争をめぐる増森の遺稿。奥平や安田の人物像がリアルに語られていて、かけがえない。

第四章は地下活動の時代。後輩の活動家が増森の素顔を克明に記している。たまたま手元に残っていた、増森が立

命館現科研サークル誌に寄稿した一文も掲載できました。大先輩の米沢さん、母親と

の再会に触れています。さて、この本の刊行が縁で、寺町四条の新店舗をお世話することとなりまし

た。『弥光庵』、市民運動の情報交流の場所です。一度おとすれてみてください。懐かしい顔に出会えます。

臨時職員のストライキなどは全共闘の総括をふんでいます。『立命館学園闘争の記録後編』というべきが、銀閣寺アジトは香川さん。松本は母親からの手紙を保存していて貴重な記録となっています。二部

関の大村も二つとない証言。私は法闘委運動形成の記述からすすめて、リッダ闘争前後の事実を初めて公開。

第三章は、リッダ闘争をめぐる増森の遺稿。奥平や安田の人物像がリアルに語られていて、かけがえない。

第四章は地下活動の時代。後輩の活動家が増森の素顔を克明に記している。たまたま手元に残っていた、増森が立

命館現科研サークル誌に寄稿した一文も掲載できました。大先輩の米沢さん、母親と

今年もナカマと共に
キーサンセイカツを

屋のキーサンナカマとともに、キーサンセイカツを続けていけたらと思います。本年も、何卒、よろしくお願い致します。

【編集部より】今年も多くの皆さんから年賀状や新年のあいさつをいただきました。

紙面の都合ですべて紹介できませんが、紙面を借りてお礼を申し上げます。

今年も人民新聞をよろしく

お願い致します。

今年もナカマと共に
キーサンセイカツを

屋のキーサンナカマとともに、キーサンセイカツを続けていけたらと思います。本年も、何卒、よろしくお願い致します。

【編集部より】今年も多くの皆さんから年賀状や新年のあいさつをいただきました。

紙面の都合ですべて紹介できませんが、紙面を借りてお礼を申し上げます。

今年も人民新聞をよろしく